

Music From The New World

——「キャンディード」序曲 (L.バーンスタイン)——

——ラプソディ・イン・ブルー (G.ガーシュウィン)——
ピアノ/上枝 景子 (高松交響楽団団員)

——交響曲 第9番 ホ短調「新世界より」(A.ドヴォルジャーク)——



かがわ文化芸術祭2011参加公演

高松交響楽団

第107回定期演奏会
創立60周年記念 vol.2

2011 11.20 日

【開演14:00—開場13:30】

香川県民ホール 大ホール
【アルファあなぶきホール】

自由席▷ 一般: 2,000円

▷ 学生(大学生以下): 1,000円

エリア指定席(インターネット販売のみ): 3,000円

※乳幼児等就学前のお子様のご入場はご遠慮願います。



©石山紀子

指揮 齋藤 一郎 Ichiro Saito

2003年関西フィルで定期公演デビュー。同年「深夜の音楽会」で読響にデビューを飾る。国外ではセクト響(ハンガリー)、モラヴィア・フィル(チェコ)等への客演や、2005年スロヴァキアフィルの定演、現地ラジオで放送の2007年チェコ・バルドゥビツェ室内管の定演等がある。2009年4月よりセントラル愛知交響楽団常任指揮者に就任。次世代を担う指揮者として大きな期待が寄せられている。

福井県大野市出身。東京学芸大学で音楽学と作曲を学んだ後、東京芸術大学指揮科に入学、首席卒業後同大学院に学ぶ。指揮を伊藤栄一、遠藤雅古、岩城宏之、若杉弘、湯浅勇治、佐渡裕、P.アッシュバイ、L.ハーガー、E.アツェル各氏に師事。芸大在学中に安宅賞を受賞、岩城宏之氏のアシスタントとして多くの演奏会に同行。1998年、文化庁派遣芸術家在外研修員としてウィーンで研鑽を積む。帰国後N響のアシスタントコンダクターを2000年より約4年務めた。この間サヴァリッシュ、プロムシュテット、スヴェトラノフらの薫陶を受ける。1997年大阪センチュリー響でのデビュー以後大フィル、関西フィル、東響、九響、日フィル、広響、京響、札幌等国内主要オーケで客演している。2002年にはN響を指揮、



主催/高松交響楽団(TSO)

助成/公益財団法人置県百年記念香川県文化芸術振興財団

共催/かがわ文化芸術祭実行委員会、公益財団法人置県百年記念香川県文化芸術振興財団、香川県

後援/高松市、朝日新聞高松総局、産経新聞高松支局、山陽新聞社、四国新聞社、毎日新聞高松支局、読売新聞高松総局、RSK山陽放送、RNC西日本放送、OHK岡山放送、KSB瀬戸内海放送、TSCテレビせとうち、KBN香川テレビ放送網株式会社、高松ケーブルテレビ、FM香川、FM815、高松リビング新聞社、香川こまち、タウン情報かがわ、ナイスタウン出版

お問い合わせ ◎事務局 TEL090-9550-7441 E-mail/tso@symtop.org URL/http://www.symtop.org/tso

チケット販売(9月1日販売開始)◎香川県民ホール TEL087-823-5023 ◎ヤマハ高松店 TEL087-822-3068 ほか、県下主要プレイガイド インターネット販売◎http://echo.ywm.co.jp